



平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場会社名 関東天然瓦斯開発株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1661 URL http://www.gasukai.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)吉井 正徳  
 問合せ先責任者 (役職名)総務部マネージャー (氏名)中山 正吾 (TEL)03(3241)5511  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 平成25年9月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	40,840	△5.0	3,088	7.1	3,700	9.9	1,788	11.5
24年12月期第2四半期	43,007	35.7	2,883	24.4	3,366	19.5	1,604	21.0

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 3,392百万円(37.0%) 24年12月期第2四半期 2,475百万円(33.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	37 09	35 11
24年12月期第2四半期	33 33	31 91

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第2四半期	83,395	66,601	67.0
24年12月期	81,116	63,404	65.6

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 55,849百万円 24年12月期 53,198百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	5 00	—	7 00	12 00
25年12月期	—	6 00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	6 00	12 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 24年12月期期末配当金の内訳 普通配当 6円00銭 特別配当 1円00銭

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,600	2.0	4,500	11.3	5,400	12.5	2,600	19.5	53 92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P4「(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P4「(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

25年12月期2Q	60,996,473株	24年12月期	60,996,473株
25年12月期2Q	12,780,071株	24年12月期	12,774,092株
25年12月期2Q	48,219,407株	24年12月期2Q	48,136,320株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	P 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	P 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	P 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	P 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	P 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P 4
3. 四半期連結財務諸表 .....	P 5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P 7
四半期連結損益計算書 .....	P 7
四半期連結包括利益計算書 .....	P 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P 9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	P 10
(5) セグメント情報等 .....	P 10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P 11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクもありましたが、政府の経済政策に対する期待感から円安、株高が進行する等、景気の緩やかな持ち直しの動きがみられました。

こうした状況のなか、当第2四半期連結累計期間の売上高は、主にガス事業の売上高が減少したことにより、前年同期に比べ5.0%減の408億40百万円となりました。一方、経常利益は、ヨードの販売価格が上昇したこと等により、前年同期に比べ9.9%増の37億円、四半期純利益は、前年同期に比べ11.5%増の17億88百万円となりました。

なお、当社グループの業績は、ガス事業の比重が高いことから、その性質上、著しい季節的変動があります。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

#### <ガス事業>

発電用途でのガス販売の減少等により、売上高は前年同期に比べ7.1%減の368億63百万円となりました。また、営業利益は、輸入エネルギー価格の影響によるガス仕入価格の上昇等もあり、前年同期に比べ9.6%減の29億7百万円となりました。

#### <ヨード・かん水事業>

旺盛な需要を受けてヨードの販売価格が上昇したことや、為替が円安傾向で推移したこと等により、売上高は前年同期に比べ31.2%増の24億21百万円、営業利益は、前年同期に比べ92.7%増の11億41百万円となりました。

#### <その他>

建設事業の売上高が増加したこと等により、売上高は前年同期に比べ4.7%増の15億56百万円、営業利益は、前年同期に比べ62.4%増の1億68百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産、負債、純資産の状況は、次のとおりであります。

<資産合計>

流動資産は、有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ1.1%増の303億93百万円となりました。また、固定資産は、投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ3.8%増の530億1百万円となりました。

以上の結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ2.8%増の833億95百万円となりました。

<負債合計>

流動負債は、支払手形及び買掛金や未払金（「その他」を含む。）の減少等により、前連結会計年度末に比べ11.1%減の99億27百万円となりました。また、固定負債は、繰延税金負債（「その他」を含む。）の増加等により、前連結会計年度末に比べ4.9%増の68億66百万円となりました。

以上の結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ5.2%減の167億94百万円となりました。

<純資産合計>

純資産合計は、利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ5.0%増の666億1百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

<現金及び現金同等物の期末残高>

現金及び現金同等物の期末残高は、期首に比べ11.8%増加し、193億45百万円となりました。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払額の増加等により、前年同期に比べ8.0%減の38億74百万円の収入となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却及び償還による収入や有価証券の売却及び償還による収入の増加等により、前年同期に比べ47.8%減の14億34百万円の支出となりました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額や長期借入金返済による支出の増加等により、前年同期に比べ17.4%増の5億12百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

ガス事業につきましては、発電用途向けのガス販売量の減少等を見込むものの、輸入エネルギー価格の影響による一部大口顧客向けガス販売価格の上昇や、連結子会社の大多喜ガス(株)が平成25年6月30日付で行ったガス料金の改定等により、売上高は前期並を見込んでおります。一方、ヨード・かん水事業につきましては、為替の影響や旺盛な需要を背景とした販売価格の上昇等により、売上高は増加を見込んでおります。

以上の結果、売上高は前連結会計年度に比べ2.0%増の806億円、経常利益は12.5%増の54億円、当期純利益は19.5%増の26億円と予想しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

連結子会社2社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,578,860	6,887,596
受取手形及び売掛金	7,883,391	6,913,589
有価証券	13,836,188	14,331,054
たな卸資産	1,024,445	1,122,552
その他	744,548	1,148,418
貸倒引当金	△8,590	△9,367
流動資産合計	30,058,842	30,393,845
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	13,712,866	13,003,529
その他(純額)	16,993,350	17,731,595
有形固定資産合計	30,706,216	30,735,125
無形固定資産		
投資その他の資産	2,177,160	2,046,658
投資有価証券	15,794,392	17,844,686
その他	2,447,641	2,442,763
貸倒引当金	△67,455	△67,493
投資その他の資産合計	18,174,577	20,219,956
固定資産合計	51,057,954	53,001,740
資産合計	81,116,797	83,395,586
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,335,842	4,588,679
未払法人税等	1,090,883	1,246,795
引当金	24,527	30,863
その他	4,713,884	4,061,103
流動負債合計	11,165,137	9,927,442
固定負債		
長期借入金	1,324,920	1,234,360
退職給付引当金	3,773,984	3,809,190
その他の引当金	292,748	319,603
その他	1,155,200	1,503,600
固定負債合計	6,546,852	6,866,754
負債合計	17,711,990	16,794,197

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,902,185	7,902,185
資本剰余金	8,260,611	8,260,611
利益剰余金	46,013,997	47,646,939
自己株式	△8,599,353	△8,603,176
株主資本合計	53,577,440	55,206,559
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△177,174	741,119
為替換算調整勘定	△201,836	△98,370
その他の包括利益累計額合計	△379,010	642,748
新株予約権	89,938	112,343
少数株主持分	10,116,439	10,639,737
純資産合計	63,404,807	66,601,389
負債純資産合計	81,116,797	83,395,586



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	43,007,108	40,840,874
売上原価	36,025,144	33,300,997
売上総利益	6,981,963	7,539,876
販売費及び一般管理費	4,098,363	4,450,996
営業利益	2,883,599	3,088,880
営業外収益		
有価証券利息	74,237	144,051
受取配当金	224,625	270,800
持分法による投資利益	89,237	157,100
その他	138,582	134,573
営業外収益合計	526,684	706,526
営業外費用		
支払利息	25,891	24,822
寄付金	7,338	67,137
その他	10,379	3,053
営業外費用合計	43,609	95,012
経常利益	3,366,674	3,700,394
特別利益		
投資有価証券売却益	—	15,749
移転補償金	16,210	—
その他	8	1,159
特別利益合計	16,219	16,908
特別損失		
投資有価証券売却損	24,698	—
投資有価証券評価損	15,450	152,938
その他	49,537	58,520
特別損失合計	89,686	211,458
税金等調整前四半期純利益	3,293,207	3,505,843
法人税等	1,164,291	1,184,586
少数株主損益調整前四半期純利益	2,128,916	2,321,257
少数株主利益	524,748	532,962
四半期純利益	1,604,168	1,788,294

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,128,916	2,321,257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	307,729	899,505
為替換算調整勘定	34,319	103,465
持分法適用会社に対する持分相当額	4,790	68,050
その他の包括利益合計	346,839	1,071,021
四半期包括利益	2,475,756	3,392,278
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,915,817	2,810,053
少数株主に係る四半期包括利益	559,938	582,225

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,293,207	3,505,843
減価償却費	1,935,400	1,908,362
受取利息及び受取配当金	△304,060	△418,088
支払利息	25,891	24,822
持分法による投資損益(△は益)	△89,237	△157,100
売上債権の増減額(△は増加)	628,058	954,380
たな卸資産の増減額(△は増加)	△65,814	△18,502
仕入債務の増減額(△は減少)	△702,712	△747,162
投資有価証券売却損益(△は益)	24,698	△15,749
退職給付引当金の増減額(△は減少)	26,001	35,206
その他の引当金の増減額(△は減少)	14,376	32,522
投資有価証券評価損益(△は益)	15,450	152,938
その他	△267,451	△671,012
小計	4,533,807	4,586,460
利息及び配当金の受取額	265,426	368,901
利息の支払額	△25,792	△24,661
法人税等の支払額	△562,144	△1,056,539
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,211,297	3,874,160
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,156,947	△1,976,167
投資有価証券の取得による支出	△852,446	△1,725,473
有価証券の売却及び償還による収入	900,000	1,285,628
投資有価証券の売却及び償還による収入	210,000	671,227
その他	△850,830	310,364
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,750,224	△1,434,420
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	155,000	155,000
長期借入金の返済による支出	△240,940	△256,680
配当金の支払額	△300,250	△348,644
少数株主への配当金の支払額	△49,735	△58,421
その他	△661	△3,822
財務活動によるキャッシュ・フロー	△436,587	△512,569
現金及び現金同等物に係る換算差額	24,331	75,875
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,048,817	2,003,045
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	34,191
現金及び現金同等物の期首残高	15,635,092	17,308,504
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,683,909	19,345,741

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨード・ かん水事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	39,675,140	1,845,158	41,520,299	1,486,808	43,007,108	—	43,007,108
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	942	—	942	721,888	722,830	△722,830	—
計	39,676,083	1,845,158	41,521,242	2,208,696	43,729,938	△722,830	43,007,108
セグメント利益	3,217,996	592,249	3,810,245	104,065	3,914,310	△1,030,711	2,883,599

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,030,711千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用1,159,189千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨード・ かん水事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	36,863,270	2,421,534	39,284,805	1,556,069	40,840,874	—	40,840,874
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	862	—	862	1,462,341	1,463,204	△1,463,204	—
計	36,864,133	2,421,534	39,285,668	3,018,411	42,304,079	△1,463,204	40,840,874
セグメント利益	2,907,807	1,141,515	4,049,322	168,987	4,218,309	△1,129,429	3,088,880

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△1,129,429千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用1,207,815千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。